

2023 年度

学校推薦型選抜

長野県立大学
グローバルマネジメント学部
グローバルマネジメント学科

小論文

(90 分)

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 2 問題冊子は8ページあります。解答用紙は2枚、下書き用紙は1枚あります。
- 3 試験開始の合図後、まず、問題冊子、解答用紙の落丁、乱丁、印刷不鮮明等がないか確認し、気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 4 試験開始後、受験番号、氏名を解答用紙の所定欄（解答用紙1枚につき、受験番号2箇所、氏名1箇所）に記入してください。
- 5 試験開始後は、原則として、試験が終了し退出許可が出るまで退出できません。
- 6 解答は、解答用紙の指定された箇所に、横書きで記入してください。
解答用紙にアルファベット、算用数字を記入する場合、1マスに2文字ずつ入れてください。（ただし、文字数が奇数の場合は、末尾の1文字は1マスに入れてください。）
- 7 解答用紙は持ち帰らないでください。
- 8 試験終了後、問題冊子および下書き用紙は持ち帰ってください。

問題 次の文章は、エリック・クリネンバーグ（著）『集まる場所が必要だ 孤立を防ぎ、暮らしを守る「開かれた場」の社会学』からの抜粋（一部改変、一部英文）です。これを読んで、問1から問4に答えなさい。

本書は、現代社会では、社会的インフラが決定的に重要な役割を担っているにもかかわらず、正当な評価を与えられていないことを主張する。社会的インフラは、都市や郊外における人々の活動や、見ず知らずの人や友達や近隣住民と交流する機会など、一見なにげないけれど、実は重大なパターンに影響を与える。子どもや高齢者など、移動能力が限られるため、あるいは自律性がないため、住んでいる地区に縛られている人にとっては、社会的インフラがとくに重要な意味を持つ。社会的インフラだけでは、二極化した社会を統合し、弱者コミュニティを守り、孤立した人を結びつけることはできないが、社会的インフラなしでは、こうした課題に取り組むことはできない。その理由を本書で説明する。

Infrastructure is a relatively new and entirely modern concept. It is “a collective term for the subordinate ^(注1) parts of an undertaking, substructure, foundation,” says the *Oxford English Dictionary*, and the higher-order projects it supports could be economic, military, or social. “It is by definition invisible, part of the background for other kinds of work,” writes Susan Leigh Star, the late scholar of science and technology, in a classic article, “The Ethnography of Infrastructure ^(注2) .” It is embedded, “sunk into and inside of other structures, social arrangements, and technologies,” she adds. It is “transparent to use, in the sense that it does not have to be reinvented each time or assembled for each task, but invisibly supports those tasks.” Its scope, in time and in space, is large. It is “fixed in modular increments ^(注3) , not all at once or globally.” It is taken for granted by members of the group that use it most often. And, crucially, it becomes most visible when it breaks down.

（中略）

現在は、「インフラ」というと、エンジニアや政策立案者がハードインフラ（物理的なインフラ）と呼ぶものが想起される。具体的には、大規模な輸送システムや、電力、ガソリン、石油、食品、金融、上下水道管、暖房、通信、そして風水害対策のシステムなどで、「基幹インフラ」とも呼ばれる。社会がきちんと機能するためには、こうしたシステムが必要不可欠だと、政策立案者たちが認識している証拠だ。

堤防が決壊すると、市街地や沿岸部が浸水する。停電になれば、ほとんどの企業や医療機関や学校は動かなくなり、多くの輸送網や通信網もストップする。燃料供給が寸断されれば、もっと大きなダメージが生じる恐れがある。石油は私たちの暖房の大部分を動かし、ガソリンは、大都市と郊外で消費されるほぼすべての食料と医療品を運ぶトラックと、ほとんどの人の移動手段である車の燃料になっている。下水設備が機能しなくなれば、どんな問題が起こるかは、長々と説明する必要はないだろう。しかし本当に大きな問題が起こるのは、異常気象やテロ事件などにより、こうしたシステムのいくつか、または全部が同時に壊れたときだ。残念ながら、技術やデザインがどんなに進歩しても、こうした事態は避けられないこと

を歴史は示している。そして、ほとんどの政策立案者やエンジニアが理解していることだが、①ハードインフラが破綻したとき、私たちの運命を決めるのは、ソフトな社会的インフラだ。

(中略)

「インフラ」は、伝統的に、社会生活の基礎を指す言葉としては使われてこなかった。だが、これは重大な見落としだ。物理的に構築された環境は、人間関係の幅や深みにも影響を与える。国や社会が社会的インフラとそのしくみを理解しなければ、コミュニティ内外で市民の関与と交流を促進する強力な手段を見落とすことになる。

②What counts as social infrastructure? I define it capaciously ^(注4). Public institutions, such as libraries, schools, playgrounds, parks, athletic fields, and swimming pools, are vital parts of the social infrastructure. So too are sidewalks, courtyards, community gardens, and other green spaces that invite people into the public realm. Community organizations, including churches and civic associations, act as social infrastructures when they have an established physical space where people can assemble, as do regularly scheduled markets for food, furniture, clothing, art, and other consumer goods. Commercial establishments can also be important parts of the social infrastructure, particularly when they operate as what the sociologist Ray Oldenburg called “third spaces,” places (like cafés, diners, barbershops, and bookstores) where people are welcome to congregate and linger ^(注5) regardless of what they've purchased. Entrepreneurs typically start these kinds of businesses because they want to generate income. But in the process, as close observers of the city such as Jane Jacobs and the Yale ethnographer Elijah Anderson have discovered, they help produce the material foundations for social life.

③What doesn't qualify as social infrastructure? Transit networks determine where we live, work, and play, and how long it takes to move between places. But whether they're social infrastructure depends on how they're organized, since a system designed for private vehicles will likely keep people separate as they travel (and consume enormous amounts of energy), whereas public systems that use buses and trains can enhance civic life. Although they have obvious social impacts, waterworks, waste treatment facilities, sewage systems ^(注6), fuel supply lines, and electric grids are usually not social infrastructures. (We don't congregate in these places.) But conventional hard infrastructure can be engineered to double as social infrastructure.

(中略)

社会的インフラが果たす役割や、それが強化する社会的絆は、周辺環境によって異なる。図書館やYMCA ^(注7) や学校は、反復的な交流（用意されたプログラムに基づくことが多い）を提供して、長期にわたる人間関係をもたらすことが多い。これに対して、遊び場や市場は、もっとゆるい人間関係をサポートする傾向がある。もちろんそれも、交流が頻繁になれば、あるいは、当事者がより深い絆を構築すれば、もっと濃い関係に発展する場合もある。子どもたちのお気に入りのブランコの周囲では、母親たちの親しい友人関係や、家族ぐるみのつきあいが無数に生まれる。近所のバスケットボールコートで、定期的にゲームに参加す

る住民は、支持政党や人種や宗教や社会的階級が異なる人と友達になり、コート外ではけっして知る機会がなかったであろう考え方を知る。

これに対して、効率を重視する社会的インフラでは、交流や人間関係の強化は抑制される傾向がある。最近のある調査では、子どもを迎えに来た保護者が、施設内で（多くの場合教室で、子どもたちが同時に引き渡されるのを）待つことを奨励する託児所は、保護者がそれぞれ都合のいい時間に送迎ができる託児所よりも、保護者間の社会的つながりや助けあいを推進することがわかった。ハイウェイや空港、食品のサプライチェーンなど、ハードインフラの多くは、利用者や物資の効率輸送を実現するようにできているため、社会的孤立を加速させる恐れがある。④すべての住民が、1つの井戸から水を汲む村と、自宅で蛇口をひねれば水が出る都市では、ハードインフラが生み出す交流に大きな差があるのがいい例だ。

(注1) subordinate : 下位／従属する

(注2) The Ethnography of Infrastructure : 「インフラの民族誌」(論文のタイトル)

(注3) fixed in modular increments : 基礎の強化部分に固定されている

(注4) capaciously : 大まかに

(注5) congregate and linger : 集合して長く滞在する／たむろする

(注6) sewage systems : 下水道システム

(注7) YMCA : キリスト教青年会 Young Men's Christian Association の略。キリスト教信仰に基づく、青年の教育活動や社会奉仕運動を行う団体

© Excerpt(s) from PALACES FOR THE PEOPLE: HOW SOCIAL INFRASTRUCTURE CAN HELP FIGHT INEQUALITY, POLARIZATION, AND THE DECLINE OF CIVIC LIFE by Eric Klinenberg, copyright © 2018 by Eric Klinenberg. Used by permission of Crown Books, an imprint of the Crown Publishing Group, a division of Penguin Random House LLC. All rights reserved.

- 問1 下線部①「ハードインフラが破綻したとき、私たちの運命を決めるのは、ソフトな社会的インフラだ」とあるが、なぜか。その理由を、100文字以内で説明しなさい。
- 問2 下線部②および下線部③にある、「社会的インフラ」に当たるものと当たらないものを区分する基準は何か。社会的インフラに当たるものと当たらないものの例をあげた上で、150文字以内で説明しなさい。
- 問3 下線部④「すべての住民が、1つの井戸から水を汲む村と、自宅で蛇口をひねれば水が出る都市では、ハードインフラが生み出す交流に大きな差があるのがいい例だ」とあるが、本文に記述されている以外の例を考えて、100文字以内で記述しなさい。
- 問4 社会的インフラを構築・整備するために、誰が何をすると考えられるか。あなた自身の意見を600文字以内で述べなさい。

